

同朋大・名古屋音大・名古屋造形大の皆さんへ

## 【映画エキストラ募集】

12/17 (土) 同朋大学で映画撮影が行われます

**井上淳一監督**の新作映画の撮影の一部を同朋大学内で行うことになりました。

(犬山市出身/戦争と一人の女 (2013) 誰がために憲法はある (2019))

1980年代、名古屋駅西のミニシアター「シネマスコーレ」の黎明期の物語です。

(出演/井浦新・東出昌大ほか)

本学では「河合塾」(名駅校)の教室の場面等の撮影が行われます。

映画撮影に興味のある学生は是非参加してください

- ※ 当日の撮影はコロナ感染対策に十分留意して行います。  
参加者全員に対し、体温チェック及び消毒の上撮影本番時のみマスクを外す処置をします。  
エキストラが会話・雑談するシーンはありませんので、安心して参加してください

### 記

撮影日程 12/17日(土) 13時~遅くても16時  
撮影場所 成徳館4F教室ほか(同朋大学名古屋キャンパス内)  
募集人数 予備校生役100人

#### 井上監督のことば(抜粋)

名古屋で映画を撮ります。シネマスコーレの黎明期、そこに吸い寄せられた映画狂たちの青春群像劇です。  
お礼は記念品とシネマスコーレの招待券だけです。

1982年12月~1986年4月の話なので、

それっぽい格好で来てもらわねばなりません(しかし、それ程変わりません)。

それでも映画撮影に参加してもいいという方がいらっしゃいましたら、助けて下さい。

17日は河合塾の塾生が必要です。自分は予備校生に見えるという方は是非、参加して下さい。

特に17日は人数が必要です。

お願いばかりで申し訳ありませんが、よろしくお願い致します。



問い合わせ(申込先) / 同朋大学地域連携センター(市石)

参加登録フォーム →→



<https://forms.office.com/r/DPeSk4denv>